

# 平成26年度 全国学力・学習状況調査

中学校

国語

## 主な特徴

- 自分の考えを表す際に、根拠を示すことは意識されているが、根拠として取り上げる内容を正しく理解した上で活用する点に課題がある。 [B1] 三, B[2] 三]

- 文章や資料から必要な情報を取り出し、伝えたい事柄や根拠を明確にして自分の考えを書くことについて、説明する際に、文章や資料から必要な情報を取り出してはいるが、それらを用いて伝えたい内容を適切に説明する点に、依然として課題がある。 [B2] 三]

## 話すこと・聞くこと

- ◇(A) 必要に応じて質問し、足りない情報を聞き出すことは、相当数の生徒ができている。 [A1] 二]

- ◆(A) 目的に沿って話し合い、互いの発言を検討することに課題があり、指導の充実が求められる。 [A6] 一]

## 書くこと

- ◇(A) 心情が相手に効果的に伝わるように、描写を工夫して書き加えることは、相当数の生徒ができている。 [A2] 一]

- ◆(B) 資料から適切な情報を得て、伝えたい事実や事柄が明確に伝わるように書くことに、依然として課題がある。 [B2] 三]

- ◆(B) 根拠を明確にして自分の考えを具体的に書くことに、依然として課題がある。 [B3] 三]

## 読むこと

- ◇(A) 登場人物の心情や行動に注意して読んだり、文章全体と部分との関係を考えたりして、内容を理解することは、相当数の生徒ができている。 [A3] 一, A[5] 二]

- ◆(B) 文章の構成や表現の仕方などについて自分の考えをもつことに課題がある。 [B1] 三]

- ◆(B) 複数の資料を比較して読み、要旨を捉えることに課題がある。 [B2] 一]

## 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

- ◇(A) 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことは、相当数の生徒ができている。 [A8] 五1]

- ◆(A) 文脈に即して漢字を正しく書くこと、語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことについては、一部に課題がある。 [A8] 一1, 2, 三ア]

◇…相当数の生徒ができている点    ◆…課題のある点  
 ( )内の記号は、A…国語A, B…国語B    [ ]内の記号は、問題番号

# の結果から明らかになったこと

中学校

数学

## 主な特徴

- 関数領域の内容のうち、特に反比例における  $x$  と  $y$  の値の変化の特徴を理解することや、一次関数  $y = ax + b$  における  $a$  と  $b$  の値とグラフの特徴を関連付けて理解することについて、改善の状況が見られる。 [A10] (2), A11] (2)]
- 記述式問題は、特に確率を用いた理由の説明、グラフを用いた方法の説明に課題がある。 [B5] (2), B6] (3)]
- 図形の性質を証明することについて、着目すべき図形を指摘することは良好であるが、構想を立てて証明することに課題がある。 [A8], B4] (1)]

## 数と式

- ◇(A) 指数を含む文字式に数を代入して式の値を求めることと、数量を文字式で表すことは、相当数の生徒ができています。 [A2] (3), A2] (4)]
- ◇(A) 式変形と移項の対応については、相当数の生徒が理解している。 [A3] (1)]
- ◆(A) 数量の大小関係を不等式に表すことに課題があり、指導の充実が求められる。 [A2] (1)]
- ◆(B) 予想された事柄が成り立たないことを判断し、その理由を説明することに課題があり、指導の充実が求められる。 [B2] (3)]

## 図形

- ◇(A) 線対称な図形を完成することは、相当数の生徒ができています。 [A4] (1)]
- ◇(A) 空間における直線と平面の位置関係や、面の平行移動によって柱体が構成されることは、相当数の生徒が理解している。 [A5] (1), A5] (2)]
- ◆(A) 図形の回転移動の前後における角の対応を読み取ることに課題があり、指導の充実が求められる。 [A4] (3)]
- ◆(B) 証明の過程で見いだした事柄や証明された事柄を基に、発展的に考えることに課題があり、指導の充実が求められる。 [B4] (2)]

## 関数

- ◆(A) 関数の意味を理解すること、グラフと表を関連付けて反比例を理解すること、一次関数の変化の割合を理解することに課題があり、指導の充実が求められる。 [A9], A10] (4), A11] (1)]
- ◇(B) グラフの傾きや交点の意味を事象に即して解釈し、結果を改善することは、相当数の生徒ができています。 [B6] (2)]
- ◆(B) グラフの傾きや交点の意味を事象に即して解釈し、結果を改善して問題を解決する方法を数学的に説明することに課題があり、指導の充実が求められる。 [B6] (3)]

## 資料の活用

- ◆(A) 相対度数を求めることに課題があり、指導の充実が求められる。 [A13] (1)]
- ◆(B) 不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題があり、指導の充実が求められる。 [B5] (2)]